

カトリック山手教会月報

やまて



編集・発行 カトリック山手教会 広報委員会 〒231-8652 横浜市中区山手町44番地
☎ (045) 641-0735 <http://catholicyamate.org/>

第597号 2019年7月14日

今般、ラファエル梅村昌弘司教から寄稿いただきましたので、下記に掲載します。

(編集部)

感謝と祈りのうちに。

横浜司教 ラファエル梅村昌弘

山手教会の皆様

イエスの聖心を称えて

6月2日の主の昇天の主日には57名にも及ぶ大勢の子どもたちが堅信の秘跡に与り大きなよろこびを感じました。またその折には私の司教叙階20周年のお祝いもしていただき重ねてのよろこびとなりました。皆様方のご厚意に心から感謝と御礼を申し上げます。

母の帰天に際しても山手教会の皆様方にはあたたかいお心遣いをいただき誠にありがとうございました。献花の他、通夜、葬儀ミサ、告別式にも大勢の方々にご参列いただき、大きな慰めと励ましを頂戴しました。5月15日の司教叙階記念日を前にしての帰天でありました。ある方が「司教としての成人式をお迎えになられたのですね」とおっしゃっていただきましたが、母にとっては司教として独り立ちできたことを安堵しながらの旅立ちだったかと思います。

ほんのわずかな感謝のしるしではありますが、母の遺したもののなかから山手教会に献金させていただきます。あわせて皆様方には感謝のうちに使徒的祝福をお送りいたします。

堅信式・梅村司教叙階20周年記念
祝賀会開催

6月2日(日)11時30分からのラファエル梅村昌弘司教主司式、主任司祭・鈴木真師、谷脇慎太郎師、李 淨雨師の共同司式ミサで、受堅者57人と代父母42人が参列した堅信式が執り行われました。

また、このミサの中で、今年の5月15日に司教叙階20周年を迎えられた梅村司教へ①教会委員会委員長の太田康子氏から信徒を代表して祝儀②侍者の小学生から司祭叙階日と司教叙階日の新聞の一面をアルバムにしたもの③侍者の高校生から花籠に入れた司教叙階の1999年に作られた赤ワインをそれぞれお渡ししました。

梅村司教は説教の中で「イエズス様が、わたしたちとともにいてくださる一つの確かな約束は、弁護士である聖霊を派遣してくださるというものです。

『わたしは父にお願いしよう。父は別の弁護士を遣わして永遠に、あなた方と一緒にいるようにしてくださる。わたしは、あなた方をみなしごにはしておかない』そのようにイエズス様は約束していただきました。聖霊を通して、わたしたちとともに復活なさったイエズス様がいてくださるのです。きょうは、その聖霊を受ける式を堅信式を通して行います。イエズス様は、主の昇天という出来事を通して普遍的な存在になりました。聖霊を通して復活なさったイエズス様とともに歩むことができるように祈りながら堅信式を進めたいと思います」と話されました。